

6. 施策のスケジュール・防災指針における目標値

.....

(1) 施策実施のスケジュール

施策実施のスケジュールは、本計画における計画年次である令和 22（2040）年を見据えて、実現目標を 5 年程度の短期、10 年程度の中期、20 年程度の長期の 3 つの期間に分けて設定する。

表 6-1 施策実施のスケジュール（その 1）

施策 番号	施策	実施箇所	実施 主体	実現目標		
				短期 5 年程度	中期 10 年程 度	長期 20 年程度
A01-1	ハザードマップの配布	市全域	市	→	→	→
A01-2	防災講座・防災教育・説明会の実施	市全域	市・住民	→	→	→
A01-3	地域での防災ワークショップの実施	市全域	市・住民	→	→	→
A02-1	防災講座・防災教育・説明会の実施	市全域	市・住民	→	→	→
A03-1	自主防災組織の結成	市全域	市・住民	→	→	→
A03-2	自主防災会（自治会）での防災訓練	市全域	市・住民	→	→	→
A03-3	マイ・タイムライン（地震の避難行動計画）の作成促進	市全域	市・住民	→	→	→
A04-1	避難訓練の年 1 回以上の実施・訓練結果の市に報告	市全域	市・事業者	→	→	→
A05-1	施設単位における避難計画の作成	市全域	市・事業者	→	→	→
A05-2	施設における避難誘導サイン等の強化	市全域	市・事業者	→	→	→
A06-1	防災行政無線・消防救急無線の強化	市全域	県・市	→	→	→
A06-2	庁内体制の連携・強化	市全域	市	→	→	→
A07-1	行政・民間事業者による連携強化	市全域	市・事業者	→	→	→

※ 災害リスク回避、 災害リスク低減（ソフト）、 災害リスク低減（ハード）

表 6-2 施策実施のスケジュール（その2）

施策番号	施策	実施箇所	実施主体	実現目標		
				短期 5年程度	中期 10年程度	長期 20年程度
B01-1	橋梁の保守・点検	市全域	国・県・市	→	→	→
B01-2	公共施設の耐震化・建替え促進	市全域	県・市	→	→	→
B01-3	上下水道施設の耐震化の促進	市全域	市	→	→	→
B02-1	地盤災害リスクの周知	市全域	市	→	→	→
C01-1	居住誘導区域内の既存住宅の流通の促進などによる移転促進	市全域	市	→	→	→
C02-1	河川整備の推進	市全域	国・県	→	→	→
C1-1	3D 都市モデルによる浸水リスクの可視化	市全域	市	→		
C1-2	住民・事業者に対する防災力向上に向けた独自区域の設定検討	前橋南部地区	市	→	→	
C1-3	地区計画における居室の床高に関する要件追加の検討	前橋南部地区	市	→	→	
C1-4	防災講座等を通じた洪水時における避難経路の確認	前橋南部地区	市・住民	→	→	→
C2-1	水路施設の改修整備	滝川沿線地区	市	→	→	→

※ 災害リスク回避、 災害リスク低減（ソフト）、 災害リスク低減（ハード）

(2) 防災指針における目標値

防災指針における評価は、本計画における計画年次を見据えつつ、短期および長期の期間においてモニタリングを行う。また、目標値は5年ごとの本計画内容の見直しやハザード情報の更新を踏まえながら見直すこととする。

なお、本市の防災に関する目標は、前橋市地域防災計画、前橋市国土強靱化計画、防災部局や河川部局等が既に所管の計画において各種定められているため、本計画で扱う目標値は、主に土地利用やまちづくりに関するものを示す。

表 6-3 防災指針における目標値

評価指標	現状値	目標値
居住誘導区域内における洪水浸水深 L1 計画規模 0.5m以上の箇所に居住する人口密度	47.0 人/ha (R5 年度)	現状以下 (R22 年度)
地域における防災啓発活動等の実施回数	173 回/年 (R4 年度)	200 回/年 (R8 年度)
自主防災組織等の組織率	87.3% (R4 年度)	97.9% (R8 年度)